

# 生涯学習

No.574

## かおり高い 文化のまち

発行 下諏訪町  
教育委員会  
編集 生涯学習  
編集委員会

〒393-8501  
長野県諏訪郡下諏訪町4611-40  
(下諏訪総合文化センター内)  
☎ 0266-27-1111(内線718)  
FAX 0266-28-0131  
メール syougai@town.  
shimosuwa.lg.jp

2022.3 生涯学習 10

## 一年間の分館活動を振り返って ～コロナ禍での様々な活動の一端を紹介します～

### 第一区 繋げたい地域の伝承文化

分館長 中村 敏廣

2021年度の分館活動は残念ながらコロナ禍の影響で大半が中止となりました。特に東京五輪後は全国的に感染者が急増し、ワクチン接種とのせめぎ合いの状態でした。



薩摩上人供養祭

4月当初は7区と合同の薩摩上人供養祭(縮小開催)、7月には津島神社祭(育成会事業は中止。区役員と分館役員で神事のみを実施)、12月は区民有志が集い注連飾り講習会を行いました。スポーツ・レクとしての区民の親睦事業が全くできず、地域の伝承文化事業に特化した分館活動となりました。

本年度は大社御柱祭がありますが、こういった地域の伝承文化は、区民安全・厄除けの健康祈願の祭事となります。

コロナが伝染しはじめて丸2年。今後の公民館活動の益々の発展のため一刻も早い終息を願うばかりです。



注連飾り講習会

### 第二区 「昆虫を探そう」「薬について」「歴史探訪」

分館長 山田 貞幸

本年度も新型コロナウイルス感染症により怠りなく準備をした3事業を残念ながら中止せざるを得ませんでした。が、万全な対策の下に多くの新しい事業を開催しました。その中の3事業を紹介します。



里山に暮らす昆虫を探そう

「里山に暮らす昆虫を探そう」は、水月公園に2区と10区の親子約50名が参加し、小湯の上在住で生き物写真絵本「生まれよ、ハンミョウ」を出版された青木由親氏の案内で普段見かけない昆虫などを採集して、講師から名前や生態を教えてもらいました。時間の経つのも忘れて楽しみ、参加された皆さんから大きな評価をいただきました。

「薬についてよく知ろう」は、湯田町の小池薬局小池隆薬学博士を講師にお願いし開催しました。薬の種類、効能、正しい飲み方、ジェネリック医薬品についてなど35項目に亘って詳しく分かりやすく説明をしていただき、薬を正しく使い健康で過ごすことを学びました。

10区との共催事業の「下諏訪宿歴史探訪」は、約40人が参加され、本陣岩波当主、宿場街道資料館の講師から大変興味深い説明や貴重な資料を見せていただき、下諏訪町の歴史文化を学んでもらうことができました。こうした共催や、協同による取り組みが今後の分館活動の活性化、社会教育活動の発展、向上に大きな役割を果たすと確信しています。



薬についてよく知ろう

第三区

注連飾り作り講習会

分館長 諏訪 敏和

昨年に引き続きい  
わゆる新型コロナ感  
染症の影響で、当初計  
画した事業のほぼ全て  
が凍結されて取り組ま  
れることなく年末を迎  
え、12月19日に注連  
飾り作り講習会を行  
いました。



注連飾り作りに取り組む子どもたち

例年お世話になって  
いる小口欣彦様御一  
家に材料手配とご指  
導をいただきました。参  
加者は例年より若干  
少なく26名でしたが  
、特徴的なことは、  
初心者レベルの参加  
者が約7割（例年は  
3割程度）を占めた  
ことです。

午前中の製作を予  
定していましたが、  
講師の指導を得な  
がらも2時間弱で  
玄関飾りを作り  
上げ、さらに神  
棚飾り、輪注連  
飾りなどに手  
を染め、時間  
いっぱい使っ  
てそれぞれの  
思いを込めた  
注連飾りを作  
りました。



講師の話をお聴きする参加者

第四区

区民ボーリング大会

分館長 徳永 淳公

コロナ禍の中、本  
年度行事計画を後  
半偏重とした為、  
7月11日(日)4  
区ボーリング大会  
が今年度初めの  
行事となりました。

これ迄の諏訪圏  
域コロナ感染レ  
ベルは、GW期  
間中レベル5、6  
月に入りレベル  
4、レベル3と下  
降傾向となり、  
遂に7月7日レ  
ベル1。コロナ  
感染対策万全の  
「ボーリング場」  
での開催。高  
齢者の方々から  
年少者に至る  
参加者49名か  
ら、この日を待  
ちわびたかの  
ように皆笑み  
がこぼれ、幸  
先の良いスタート  
が切れたと喜  
びました。

しかしその後は、  
第5波の波に飲  
み込まれ、開催  
可能と思われた  
マレットゴルフ  
大会、昨年とは  
異なったコロナ  
禍での行事開催  
の難しさに直  
面した1年であ  
りました。次  
年度はこのよ  
うな不安が  
無い中で行事  
開催できる  
ことを切に願  
います。



「ナイス、ストライク！」



参加者全員で記念撮影

第五区

ドローン体験会

分館長 小松 祐弥

10月17日に公  
民館にてドロー  
ン(無人航空機)  
の体験会を行  
いました。

子どもから年  
配者まで約20  
名が参加。講師  
は諏訪圏マルチ  
コプター協会  
の矢沢将紀さん  
。矢沢さんから  
ドローンの構造  
や操作方法など  
の説明をお聞  
きました。「ド  
ローンは4枚以  
上の羽でバラン  
スをとって飛行  
するので繊細な  
操作が必要。ア  
リを触る様に優  
しく操作して」  
などアドバイス  
がありました。

参加者はドロー  
ンに取り付けら  
れた糸の先の磁  
石でお菓子を釣  
り上げるゲーム  
で操作を習得。  
その次にスタート  
から決められた  
タイムトライア  
ルも行いました。

またカメラ付き  
のドローンの映  
像を映し出す  
ゴーグルでド  
ローンの視線も  
体験しました。



繊細な操作が必要

「思っていたよ  
りも簡単だっ  
た。家でも遊  
びたい」などの  
感想が出され  
ました。



カメラ付きドローン

◎下諏訪総合文化センターの3月の休館日は、1・8・15・22・23・29日です。

## 第六区 おんばしら勉強会

分館長

小河原 おがわら

義友 よしとも

地域の歴史・文化・技術を伝承することを目的に町内で行われる事業「未来へつなぐ歴史文化伝承事業」の採択を受けて、今春に迫った諏訪大社御柱祭について学ぶ「おんばしら勉強会」を7月25日に萩倉公会所で開催しました。

小中学校PTAや青少年育成

会を中心に区内の団体に協力をいただき、下社山出し最大の見せ場、木落とし坂のある地元として、おんばしらの伝統を子どもたちに知ってもらう機会にするために計画しました。

区内の小中学生と保護者20人が参加し、ミスター御柱とも言われる区内住民の小松直人こまつなおとさんを講師に、おんばしらの歴史や用語、木遣りなどについて解説していただきました。その後、公会所前庭に移動して、ご神木と同じモミの木の皮むきも体験しました。参加した小学生は「最初は硬かったけれど、するとむけると気持ち良かった」と笑顔を見せていました。



モミの木の皮むき

こうした活動により地域の子どもたちが将来に渡って行事等に参加してもらえることを期待しています。



木遣りを習う子どもたち

## 第七区 東山田の史跡(道祖神)めぐり

副分館長

武居 たけい

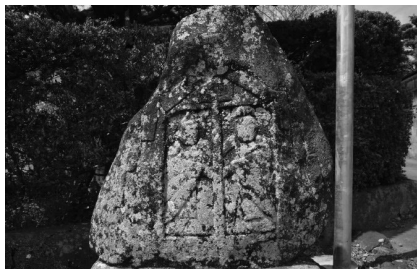
淳彦 あつひこ

6月6日、新規の講座(文化部・部長豊島健之とよしまたけゆき)として、「私たちの町の史跡巡り」を開催。この事業は、町の「未来へつなぐ歴史文化伝承事業」に初採択されました。

区内6か所の道祖神にまつわる歴史やいわれを、講師の東山田史話会の宮坂源吉みやさかげんきち会長から解説していただきながらめぐりました。当日は42名(うち児童6名)の参加があり、大変盛況なイベントとなりました。

また、道祖神の場所を示した地図や災いから護るために祀られたなどのいわれや解説などを載せたガイドブック(7ページ200部作成)を公民館で配布し、それを手にめぐりました。

こんな時だから、普段目にはしていないけれど、気にとめていないことに注目すると新しい発見があったりします。この新しい試みが、地域の歴史文化の継承に寄与し、継続していくことを願います。



男女が御幣を持つ双体神



花田辻石碑

下諏訪町公民館主催

## ボードゲームひろば

- ★日時 3月22日(火) 13:15~15:15
- ★講師 信濃むつみ高校 ボードゲーム部
- ★会場 下諏訪総合文化センター2階 集会室
- ★対象 小学生 中学生
- ★定員 10名
- ★受講料 無料



ボードゲームを  
みんなと一緒に楽しもう♪

ゴキブリポーカーやクワルトなど様々なボードゲームをプレイします。目の前にいる相手と話して、自分で考え、相手の表情を見ながら駆け引きやコミュニケーションを深められます。デジタルにはない、アナログゲームの魅力を楽しもう。

■ 申込み・問い合わせ 下諏訪町公民館(下諏訪総合文化センター内) ☎28-0002

第八区 第八区納涼祭代替行事実施

分館長 中村 貴雄  
なかむら たかお

今日新型コロナウイルス感染症拡大により行事が相次ぎ中止となる中、何とか一つでも行事を行いたいと検討し代替え行事の実施となりました。感染レベル3の中、8月7日(土)午前10時から午後4時まで公民館玄関にて物品無償配布を実施いたしました。

区民が毎年楽しみにしていた納涼祭ですが、多くの方と交流をする行事を開催することは困難と判断し、本年度は自宅で納涼祭の気分を味わっていただくため公民館で景品を配布し、各ご家庭に持ち帰り各家庭で納涼祭を楽しんでいただく企画を実施しました。

小学生以下の子ども用・中高年生用・大人用の3種類の景品を用意し、多くの区民が参加いただけたよう8区分館だよりの行事案内に引換券を添付し全戸配布を行いました。

当日は感染対策をし、小学生以下には花火セット・お菓子セット・ジュース、中高年生には花火セット・ジュース、大人には缶ビール・チューハイ・お茶・ジュースを用意し、多くの区民の方が交換をして喜んでいただきました。

参加世帯は114世帯。大人296名、中高年生29名、小学生以下53名、合計308名とたくさんのご参加をいただき無事終了することができ嬉しく思っています。



引換券を持って訪れる親子

第九区 「詠む」「読む」で楽しんで！

分館長 宮坂 信行  
みやさか のぶゆき

令和3年の分館活動は、町地域おこし協力隊の支援を受けた新事業「ホシスメバ住人講師によるワークショップ」の開催を8月末に計画しましたが、コロナ感染状況からやむなく中止しました。

その代替行事として9月から川柳募集活動を企画し、区民の皆様から川柳の投稿を募りました。

募集にあたり優秀作品の表彰や応募者全員へ抽選による記念品の贈呈をPRし、また、区民に関心をもっていたけるように10月末までの優秀作品を編集した「川柳作品集」を全戸配布しました。その結果、11月末の募集期限までに約50名から300編近くの応募を達成することができました。オリパラやワクチン、御柱を題材にした数多くの秀作が寄せられました。

作品は、分館役員の荒選定を経て区会の方々による審査会で区長賞ほかの優秀作品を決定しました。

元旦には、応募者に対する記念品の抽選会を実施しました。優秀作品を編集した「新年特集号」を全戸配布し、区民の皆様には「詠む」「読む」で楽しんでいただけたと思います。



抽選会準備作業



元旦に行った抽選会

第十区 みつけてみよう 自分の楽しみを富部から

分館長 落合 一彦  
おちあい かずひこ

今年度テーマは「みつけてみよう。自分の楽しみを富部から」としてコロナ禍で少しでも楽しんでもらおうと開催した行事を2部制とし密を避け行いました。8月1日にキッチンカーイベント「とんべからの贈り物」を実施しました。小中学生に引換券を配布しテイクアウトとして行いました。

11月21日に家庭教育講座「とんべの防災意識力向上講座」を開催しました。8月に豪雨災害がありましたので、災害時に注意するポイント等の講座と同時に、文化祭中止により展示できなかった作品や御柱用材伐採時の写真、道具の展示も行いました。

2区分館との共催事業として12月12日「歴史探訪江戸時代の下諏訪宿を知ろう！」を開催しました。本陣、宿場街道資料館を2班に分け2区との交流を深めながら見学した参加者からは「初めて見た。再度見学したい」等の意見がありました。



キッチンカーイベント「とんべからの贈り物」



歴史探訪 江戸時代の下諏訪宿を知ろう

◎下諏訪図書館の3月の休館日は、4・7・14・22・28日です。

# 皆様の協力で花壇ができました

## 「人権の花」の取り組み ～下諏訪北小学校～

令和3年度下諏訪北小学校は花を種から育て思いやりの心を育てる「人権の花運動」に取り組みました。下諏訪北小学校児童会では、児童会三役とフラワー委員会の子どもたちが中心となり、地域に花を届ける運動を広げると共に校内の花壇作りを行いました。



種、プランター、土などを人権擁護委員さんなどからいただきました



一粒一粒心を込めて種をまきました



大きく育った苗をプランターに植えました



大きく育った苗を花壇に植えました



毎日交代で世話をしました



きれいな花が咲きました

### 子どもたちの声より

人権の花を育ててみて感じたこと、考えたことは二つあります。一つ目はフラワー委員会の人々と協力し、大変だったけれどきれいな花を咲かせられたことです。二つ目はこの花で人権のことを思い返してみてくれたらいいな、と感じたことです。

私が「人権の花」を育てて感じたことは、花を育てているとちゃんと育ててほしいな、と気持ちが優しくなることでした。かかっている花があったら自分から摘んだり、夏休み中も自分が当番じゃない日も水やりをしたりすることができました。花を育て始めて5ヶ月くらい経ったけれど、しっかりときれいな花が咲いてくれて、それがまだきれいに咲き続けてくれていることが何よりうれしいです。人権の花を育てたことによって、本当に思いやりの心が生まれることを改めて感じました。

自分で植えた花がきれいに咲いていて、思いやりの心が前より増えたような気がした。とてもあざやかに咲いていてうれしかった。

私は週に一度の当番活動で花が育っているかどうかを見るのが楽しみでした。花ががんばって咲こうとしているのを見て、私もがんばらなきゃな、と思いました。これからも、いっぱい水をあげてもっときれいな花を咲かせてほしいです。そしてみんなも元気になれるといいなと思いました。



### まとめ

今回の人権の花づくりについては、関わった子どもたち一人ひとりにそれぞれ思いがあり、それが「きれいに咲いた」ことで形になったようです。また、人権教育を支えている力は「人の優しさ・思いやり」であることを子どもたちなりに感じ取ることができました。そうしたことがわたしたちも含め子どもたちにとってこれからの財産になります。活動に当たっては、地域の人権擁護委員の皆様をはじめ、下諏訪町の皆様、諏訪地方法務局の皆様など大変多くの皆様のお世話になりました。この場をお借りして御礼申し上げます。今まで関わった皆様に心より感謝申し上げます。（下諏訪北小学校人権教育係）



## 町立図書館からのお知らせ



インターネット上で「みんなで作る下諏訪町デジタルアルバム」を公開しています！  
下諏訪町の古い写真が見られるだけでなく、ユーザー登録をすればお持ちの写真をアップすることもできます。ぜひ、ご覧ください。

<https://d-commons.net/shimosuwa/>



スマートフォンからはこちら。  
デジタルアルバムへ直接アクセス  
することができます。

みんなでつくる (長野県地域発元気づくり支援金事業)

# 下諏訪町デジタルアルバム

文化・歴史      資料・文書      温泉・観光・食      自然      美術館・博物館



2022年はいよいよ御柱祭です！  
おすすめ記事として過去の御柱祭の写真を  
ピックアップしています♪この機会に昔の御柱祭の  
様子を知ってみてはいかがでしょうか？

## 令和5年以降に実施する成人式のあり方についてのアンケートを行っています

民法の改正により、令和4年4月1日から成人年齢が18歳に引き下げられます。

下諏訪町では、これまでの「成人式」に変わって、20歳を迎えた方を対象とした「二十歳を祝う会（仮称）」を例年どおり「成人の日（1月第2月曜日）」の前日に開催することを検討しています。

多くの皆さまからご意見をいただきたく、ご協力をお願いいたします。



- アンケート対象者 令和4年度に17歳から20歳を迎える方とその保護者等
- アンケート回答期限 令和4年3月22日（火）まで
- アンケート回答方法 下記のながの電子申請サービスにアクセスし回答フォームによりご入力ください。
- ◆ リンクURL

[https://s-kantan.jp/town-shimosuwa-nagano-u/offer/offerList\\_detail.action?tempSeq=19343](https://s-kantan.jp/town-shimosuwa-nagano-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=19343)

## 三月のふし

「小人閑居して不善をなす（しょうじんかんきよしてふぜんをなす）」この言葉は、かつて私が大変お世話になった上司が、定年退職される際に残してくれた言葉です。その上司は苦勞を買ってでるような方で、退職を迎える最後まで厳しい仕事に追われており、送別会の席で「最後まで大変でしたね」と声を掛けると、その言葉を私たちにくれました。

学のない私は即座に意味がわからなかったのですが、中国の古典の言葉で、「つまらない人間が暇していると、ろくなことをしない」という意味だと教えてくれました。「ろくなこと」を「悪事を働く」という解釈もあるようですが、決して小人でなかった彼が、この言葉を胸に日々の時間を大切にし、自ら苦勞をされていたのかと考えさせられ、今でも私の心に残る言葉となっています。

現在の私の職場は様々な活動をする団体が利用され、その成果（写真、絵画、焼き物など）が、期間を設け展示されます。また音楽活動、ダンス、学術や文化に触れる団体なども、コロナ禍ですが工夫しながら活動されています。みなさんご自分の時間を有効に使われていることに、頭が下がります。

今年私の一番下の息子が親元を離れ、今まで以上に自分の時間が持てる環境となりましたが、小人の私はいついついスマホ片手にゴロゴロと、相変わらず不善をなしております（反省）。みなさんはいかがですか？

（榎尾 光洋）  
かしお みつひろ